

メールマガジン No.28 - 09.5.11

NPO KEEP LEFT メールマガジン NO.28

【平松市長さん、頑張ってください！】

5月10日 大阪市「御堂筋オープンフェスタ2009」が開催されました。放置自転車防止の啓発イベントも同時開催され、周辺の放置自転車の撤去をし、自転車のレーシングチームなどが御堂筋を疾走した？ ようです。*自転車レーシングチームが走る事が放置自転車防止につながるかは、多に疑問ですが・・・

昨年12月16日、ミナミの千日前通周辺でも、放置自転車を即時撤去できる放置禁止区域を拡大し、歩道上に増設した有料駐輪場（674台 *少な過ぎますが・・・）も同時にオープンし、キタとミナミでの不法駐輪一掃作戦に着手した筈です。

イベント的に不法駐輪の自転車を撤去しても、イタチごっこのようで、一向に不法駐輪が減りません。

平松市長さんの放置自転車対策への取組みや、行政の垣根を取り除く努力は理解出来ますが、我々の税金を使つての費用対効果の点では、余りにも無駄使いに思えてなりません。

不法駐輪している その自転車が 悪い訳ではなく、自転車を停めてはいけない所に自転車を停める その自転車利用者の「心がけ」が悪いのです。自転車利用者達のルール・マナーに関する意識の低さや、社会生活でのモラルの低さが問題なのです。

キタやミナミの歩道に溢れる不法駐輪自転車が 見苦しく邪魔になる存在である事以上に、他人の迷惑も省みず自分勝手な自転車利用者が多い事が「大阪の恥」なのです。

自転車利用者の違法行為の取締と同時に、自転車利用者のマナー向上の啓発活動を積極的に取り組むべきではないでしょうか？

平松市長さん！

『マナーの悪い自転車利用者は、大阪の恥！ マナー良く自転車を利用しましょう！』のタスキを胸に、橋下知事さんと一緒に大阪の街を自転車で走ってくれないませんか？

但し、横並びの並走はダメですよ！ 縦一列で！ 道路の左端を！ 安全なスピードで！ お願いします。

大阪では、ほとんどの自転車利用者は、道路交通法を知りません。知らないと言うより、無視しています。

大阪では、ほとんどの自転車利用者は、マナーを守りません。守らないと言うより、自転車を自分の勝手都合で利用しています。

平松市長さんや橋下知事さんが、お手本になって、皆さんに正しい自転車利用を示して下さい。そして、社会教育の一環として正しい自転車利用の啓蒙活動に着手して下さい。

日本のなかで最悪最低の自転車利用者が溢れるエゴな街 大阪を「マナーが良い自転車利用者が溢れるエコな街」に変えて下さい。

以下は、ご参考まで

大阪国道事務所

大阪市内では、「[大阪市自転車等の駐車適正化に関する条例](#)」により、放置自転車に対して即時撤去できる「[自転車等の放置禁止区域](#)」を設けていますが、自転車やミニバイクが歩道上に放置され、まちの景観を損なうばかりか、歩行者とくに高齢者や身体に障害のある人の通行の妨げになっています。大阪国道事務所では「自転車等の放置禁止区域」内の当所が管理する国道において、大阪市と協力し放置自転車の即時撤去作業を実施し、年間約24,000台(H19年度実績)の放置自転車を撤去しております。

大阪商工会議所

提案[大阪の放置自転車問題解決に関する要望](#)（平成19年3月）pdf の内容にも 9.自転車マナーの向上等に向けた啓発活動の推進について とあります。

特定非営利活動法人 NPO KEEP LEFT

理事長 佐原 純一郎

メールマガジン No.29 - 09.5.18

NPO KEEP LEFT メールマガジン NO.29

【新型インフルエンザ】

読者の皆様、新型インフルエンザが流行し始めました。

対策は、万全でしょうか？

対策や危機管理と表現すると重苦しく、皆が家に閉じこもり、ほとぼりが冷めるまでじっとしましょう！ になります、もう少し緩やかな危機管理です。

不必要な外出は、控えましょう。

外出から戻った時には、手洗い、ウガイを必ずしましょう。

発熱、不調（風邪に似た症状）が出た場合には、自宅に留まり発熱相談センターへ連絡し、指示に従いましょう。

発熱相談センター 例：大阪府 06 6944 6791

では、自転車に乗るのは、どうしましょう？

私は、乗ります。

但し、人混みは避けます。

マスクはしません（呼吸困難になります）。

出来るだけ、歩行者や他の自転車と距離をおいて走ります（ふだんも同じ事をしています）。

休憩の時には人との接触を避け一人で休憩します（これも、普段通りです）。

会員の皆様へお知らせ

NPO KEEP LEFT のサロンをご利用頂くのは、しばらくの間（新型インフルエンザの流行が終息するまで）控えて下さい。

電話等にて済ませられないご用事のある場合には、どうぞお越し下さい。

自転車のご利用に関しては、NPO KEEP LEFT としては、何ら制限も提案もありません。

会員個々のご判断にて、日々と同じく、楽しく、快適に自転車ライフをお過ごし下さい。

特定非営利活動法人 NPO KEEP LEFT

理事長 佐原 純一郎

メールマガジン No.29 - 09.6.8

NPO KEEP LEFT メールマガジン NO.29

【真夏の祭典】

今年も「Shimano “Suzuka” Road」の応募が始まりました。
以前から、NPO KEEP LEFT の会員さんからの、「一度走ってみたい」「一緒に出ましょう!!」「NPO KEEP LEFT として、出走しないのですか？」等々、色々なご意見やご希望を頂いておりました。

特定非営利活動法人 NPO KEEP LEFT の目指す「安全、安心、快適な自転車利用」の活動として参加の是非を検討しました。

今年は、特定非営利活動法人 NPO KEEP LEFT としての参加は、致しません。但し、会員さんの参加、出走等は会員さん個々の判断にお任せします。

会員の皆さんには、それぞれの思いがとおりと推察致します。

◎ 自転車仲間と楽しく時間を、過ごしたい。

◎ 日頃鍛えた脚や腕を、試してみたい。

◎ 磨きに磨き、各部の調整が施された愛車を皆さんに、お披露目したい。

◎ 憧れのロードレーサーに、会ってみたい。等々

「安全、安心、快適な自転車利用」から逸脱しなければ、ご自由に参加下さい。但し、

*ご参加の折には、NPO KEEP LEFT のサイクルジャージの着用をお願いいたします。

*会員さん全員に適應しています「自転車総合保険」は、レース参加中の事故には適應されません。大会の参加費用のなかにレース参加中の保険が有る筈ですので、各自で確認し、適切な手続きを行って下さい。

参加ご希望の方は、等 NPO KEEP LEFT 事務局まで連絡下さい。

会員さんの参加予定カテゴリー、チーム（他のチームへのスポット参戦あり）、サポート体制等、ご案内致します。

2009. 8/29sat ・ 8/30sun 「Shimano “Suzuka” Road」

<http://www.shimano-event.jp/09suzuka/top.html>

特定非営利活動法人 NPO KEEP LEFT

理事長 佐原 純一郎

メールマガジン No.29 - 09.6.23

NPO KEEP LEFT メールマガジン NO.30

【S氏の多摩川レポート】

NPO KEEP LEFT の正会員のS氏から、「多摩川レポート【1】」が届きました。S氏は仕事の都合で、兵庫県の西宮から東京にこの春転勤し、数有る愛車の中から「Cinelli SuperCorsa +フルカンパ」を東京まで運び、多摩川デビューとなった次第です。西宮に在住の時は、武庫川、淀川の河川敷や六甲山系をクラシックロードバイクでガシガシ登り、とんでもないスピードで下るチャリ乗りです。

*多摩川レポート【1】

毎度です。20日（土）梅雨の晴れ間で、多摩川を南に下りました。終点は大鳥居のある羽田飛行場です。道路幅が狭く（広いところも少しはあるが）、また、結構荒れているので走りにくかったね。まあ、ポタリングには丁度良いかもしれません。

それに自転車の多いこと。

親父ロードが結構いた。

マナーも良くない。

挨拶できた奴は一人だけ！これなら武庫川、淀川のほうが道路も良いし、マナーもまだマシ。

終点から戻るとき、田園調布付近で婦人警官さんとお巡りさんに止められ、多摩川ロードマップとティッシュペーパーもらいました。

何でも、ここで自転車と人の事故が最近多いので、注意を呼びかけているとのこと。

私は、関西から来たので多摩川についてしばし、おしゃべりしました。KEEP LEFTの話もね。私も安全走行を教宣しますと言うと、キャー素敵です。ありがとうございますと。

何か変な半日でした。

自宅まで往復30kmと距離的には丁度でした。

また、レポートします。（残念ながら、カッコいい自転車には出会いませんでした。）【S】

Sさん、レポート有難うございました。

また連絡下さい。

特定非営利活動法人 NPO KEEP LEFT

理事長 佐原 純一郎